

# 平成29年度 展覧会のごあんない

平成29年4月～9月(上半期)

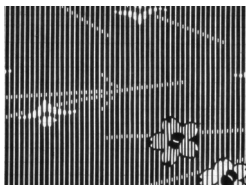
特別展・企画展

4月15日(土)～5月28日(日)

<春季特別展示>

## 型染と型紙—播州三木の型紙とその周辺

染織技法の一つである型染作品と、その道具である型紙を紹介。播州三木でかつて作られ、播州地域に広く商圏をもった三木の型紙を中心に展示。



桜、松葉に雁

6月3日(土)～7月17日(月祝)

## <特別展示> 播磨に息づく匠の技



螺細時絵箱「長月の頃」(江藤國雄)

播磨地域で現在活躍する伝統工芸作家の作品を中心に展示。伝統的な技術を継承しながらも、新たな作品への取り組みを紹介。

6月3日(土)～7月17日(月祝) 同時開催

<特別展示>

かわいすんのう

## 河合寸翁と工芸

生誕250年に合わせ、河合寸翁と工芸品との関わりを、作品や資料で紹介。

7月22日(土)～8月27日(日)

<夏季特別展示>

## 夏休み子どもミュージアム ～咲く咲く 花もよう～

夏休みの小中学生を対象に、工芸品に描かれる花模様をテーマに館蔵の工芸品を展示するとともに、さまざまな花柄デザインを楽しむ体験コーナーを設ける。



花入(白鷺製)に見られる花模様

9月2日(土)～10月15日(日)

<特別展示>

## 姫路千年の革—伝統と技—



姫路靴のトートバッグ

姫路で伝統的に作られている革製品を、江戸時代から現代に至るまでの作品で紹介。優れた技術の歴史と現在の取り組みを展示。

◇開館時間 / 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

◇休館日 / 月曜日(休日を除く)、休日の翌日(土・日除く)

年末年始(12月25日～1月5日)

◇観覧料 / 一般300円、大学・高校生200円、中学・小学生50円

〒671-2201 姫路市書写1223番地

TEL079-267-0301 FAX079-267-0304

※展覧会の会期等は都合により一部変更となる場合があります。ご了承ください。

郷土玩具室  
コーナー展示

4月8日(土)  
～8月24日(木)

東京都の諸玩具

浅草の飛んだり跳ねたり、  
ずぼんぼ、雑司ヶ谷のすすきみみずくなど  
約80点を展示。



郷土玩具室  
コーナー展示

8月26日(土)  
～12月14日(木)

石川県の諸玩具

加賀の獅子頭、米喰い鼠、  
八幡の起き上がりなど  
約80点を展示。



姫路市書写の里  
美術工芸館

# 平成29年度 展覧会のごあんない

平成29年10月～平成30年3月(下半期)

## 特別展・企画展

## コンクール

10月21日(土)～12月24日(日)

<秋季特別展示>

### アジアのやきもの —中国と周辺国々の陶磁器

中国、朝鮮、ベトナム、タイ、ラオス、カンボジア、ミャンマー、日本などアジアで花開いた陶磁器約200点を紹介。



鉄絵飛鳥文盤(タイ)

12月9日(土)  
～24日(日)

はりこ絵付け  
コンクール展

お面や人形に、自由に絵付けを！  
募集作品を展示。  
姫路はりこの

2018年

1月6日(土)～3月4日(日) <新春特別展示>



山海愛度図会はやくきめたい(歌川国芳)

### アートになった猫たち

浮世絵から明治・大正・昭和期の絵画、近現代のアートのモチーフになる様々な猫を紹介します。江戸時代の歌川国芳、国貞、広重らの猫を愛でた浮世絵や、渡辺華山、富岡鉄斎、竹久夢二、藤田嗣治、水野年方の絵画、現代陶芸から招き猫まで、女性と戯れる猫、踊る猫、芸をする猫、化け猫、猫の双六やおもちゃ絵、など約200点を展示。

## 郷土玩具室 コーナー展示

12月16日(土)  
～4月5日(日)

長崎県の  
諸玩具

平戸の舌出し三番叟や長崎くんち土鈴、古賀人形や五島のバラモン凧など約80点を展示。

3月9日(金)～4月8日(日)

<特別展示>

### 2018年播磨工芸美術展

播磨在住の現代工芸作家グループ「播磨工芸会」による陶芸・染織・漆芸・革工芸の新作約30点を展示。

### 絵付け・色付け体験

姫路はりこ

- お面や干支、しろまるひめなどの白塗りはりこの絵付け 800円～
- 所要時間/40分～1時間程度

姫路こま

- 直径4.5cmの白木地のこまに色付け こま1個300円
- 所要時間/15分～30分程度

### モザイク・アート体験

- 各サイズの台紙にいろいろなモザイクチップを貼り合わせて創る 1セット50円
  - 所要時間/30分程度
- ※いずれもご入館が必要です。



## その他

- ・「私のいっぴんギャラリー」
  - ・「施設利用(貸室)」
  - ・「ふれあい舞台 in 書写の里」など
- くわしくは当館までお問合せください。